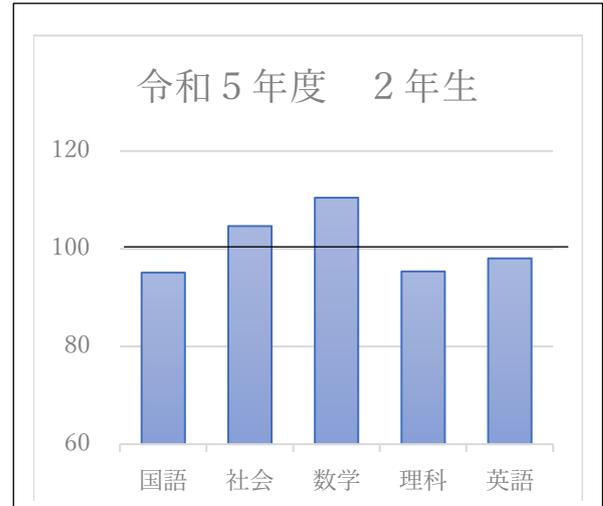
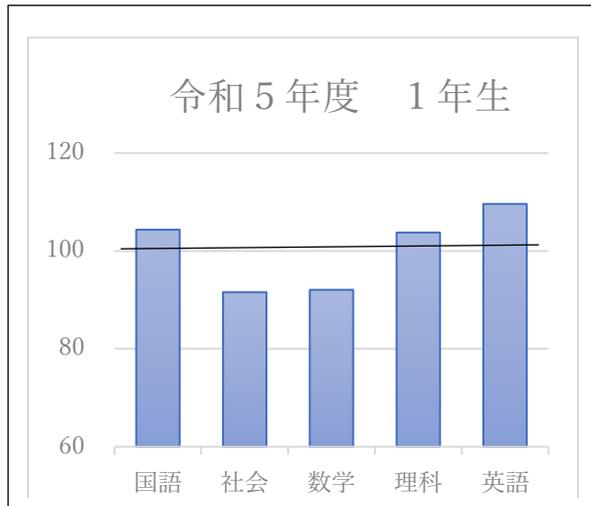


学力向上をめざして

～鹿児島学習定着度調査(1月,1・2年実施)結果から～

1 自校・県の平均通過率の比較 (県平均通過率100とするグラフ)



2 自校の成果と課題に対する改善策等

本校では、1月22日(月)に全職員でこの調査結果をもとに、成果・課題、授業における改善策、生徒一人一人に対する対応策、家庭での学習習慣の確立のための対応策を話し合いました。

まず、教科によっては県の平均通過率に達していない教科もありますが、苦手意識をもちながら、最後まで粘り強く学習を行っていること、テストでも空欄がないように努力している姿勢なども各教科から出されました。この成果がグラフでは見とれませんが、5教科の総計では、1・2年生とも県より3P(ポイント)上回っています。そして、2年生は、昨年度と同じ調査の推移(県平均通過率の5教科総計では、昨年-36p→今年+3p)は39Pも伸びているということも、これまでの生徒の頑張り、職員・家庭での取組の成果であります。

課題については、各教科、一人一人の個の分析を活かし、授業や学校生活、そして家庭学習の提示や指示等で、解決していくことを全職員で確認いたしました。ご家庭では、生活リズムの中に、学習の時間を設定し、学習できる環境・見守り・励まし等をどうぞよろしくお願いいたします。